TOTO

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010

受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55

受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理についてのご用命は東陶メンテナンス㈱へ

0120-1010-05

受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間：　9:00～18:00

愛情点検	ときどきウォシュレットの点検をしましょう!			
	こんな症状はありませんか？	・コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。 ・漏電保護プラグやコード及び本体などが異常にあつい。 ・本体から異常な音やにおいがする。 ・本体から水漏れしている。	▶	このような症状のときは、コンセントから漏電保護プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず東陶メンテナンス㈱にご相談ください。 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

2004.9.22
D06452S

東陶機器株式会社
インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/

TOTO

取扱説明書

定期点検情報掲載

ウォシュレットKR1・KR2・KR3

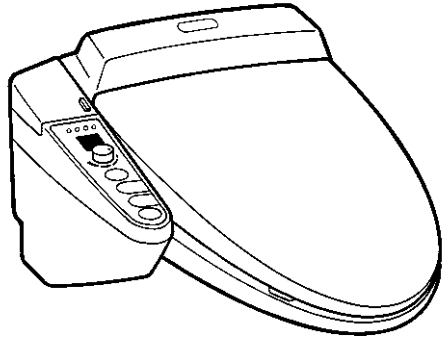
TCF302・TCF312・TCF322

目　次

お使いになる前に
安全のために必ずお守りください……2
機能一覧……4
各部のなまえ……6
お使いになる前に……8
　お使いになる前の確認……8

使いかた
使いかた……10
　温度調節のしかた……12
　脱臭機能の使いかた……12
　節電のしかた……13
　節電時間の変更のしかた……14
使用上のご注意……15

お手入れ・凍結予防・他
日常のお手入れ……16
念入りなお手入れ……17
給水フィルターのお手入れ……22
凍結による破損の予防……23
故障かな？! と思ったら……25
アフターサービス……28
　●定期点検情報……28
仕　様……29



■このたびは、TOTOウォシュレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■定期的に交換が必要な部品があります。
詳しくは28ページ「アフターサービス」の「定期点検情報」をご覧ください。

安全のために必ずお守りください

この説明書では、ウォシュレットを安全に正しくお使いいただき、お使いになる方々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな表示をしています。
ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方々がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

必ず守る

逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う
- 逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては、一度吐水した水が逆流する原因になります。 ☞定期点検情報は28ページ

低温やけどに注意する
- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。
  - お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
  - 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
  - 眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

※低温やけどとは……
一般にやけどといえば高温のものが皮膚に触れておこるものですが、比較的低い温度（40℃程度）のものでも皮膚の同じ箇所に長時間触れていると低温やけどをおこすことがあります。（状態や個人差によって異なります。）

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない
- たこ足配線などで定格を越えると、発熱による火災の原因になります。

水場使用禁止

浴室内など湿気の多い場所に設置しない
- 火災や感電のおそれがあります。

アース線接続

アースは、D種接地工事（100Ω以下）を行ってあるか確認する
- 感電のおそれがあります。
- 工事が行われていない場合は、お近くの電気工事店に依頼してください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で漏電保護プラグを抜かない
- 感電のおそれがあります。

プラグ抜き励行

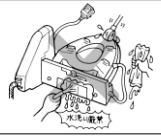
お手入れの前には、漏電保護プラグを抜く
- 感電のおそれがあります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない
- 火災や感電のおそれがあります。

ぬれ禁止

本体内に水や洗剤をかけない
- 火災や感電のおそれがあります。



本体や漏電保護プラグに水や洗剤をかけない
- 火災や感電のおそれがあります。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない
- 次のようなときは、漏電保護プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…●配管や本体から水漏れしている ●異音、異臭がしている ●製品から煙が出ている ●製品が異常に熱い ●製品にひびや割れが入っている

- 故障したまま使いつづけると火災や感電、室内浸水の原因になります。 ☞アフターサービスは28ページ

温風吹出し口に指やものを入れたり、ふさがない
- やけどや感電のおそれがあります。

たばこなどの火気類は近づけない
- 火災のおそれがあります。

漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、月に一回程度乾いた布でとりのぞく
- 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

漏電保護プラグ・コード及び便座コードを乱暴に扱わない
- 火災のおそれがあります。

ガタついているコンセントを使わない
- 火災のおそれがあります。

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない
- たこ足配線などで定格を越えると、発熱による火災の原因になります。

水道水及び飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない
- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

必ず守る

長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く
☞水抜きのしかたは24ページ
- 再通水するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。 ☞再通水のしかたは24ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

凍結による破損の予防を行う
- 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。 ☞凍結による破損の予防は23ページ

禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
- 水が噴き出します。 ☞給水フィルターのお手入れは22ページ

連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
- 漏水するおそれがあります。

製品を破損するようなことはしない

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

適量にうすめた台所用洗剤(中性)やウォシュレットクリーナー以外の市販のトイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどは使用しない
- 割れてけがをするおそれがあります。

機能一覧

洗浄機能

おしり洗浄	●おしりを洗います。
ビ デ 洗 浄	●女性用のビデとして使えます。
ムーブ洗浄	●洗浄ノズルが前後に動き、洗浄効果を高めます。 （おしり・ビデ洗浄中にスイッチをもう一度押すことによりムーブ洗浄になります。）

快適機能

暖 房 便 座	●便座をあたためます。
温 風 乾 燥	●ぬれた部分を乾かします。（KR3のみ）
脱　　臭	●便器内のにおいをとります。（KR2,KR3のみ）
ソフト閉止	●便座・便ふたがゆっくりと閉じます。
着座センサー	●便座に座ったときだけ各機能がはたらきます。

清潔機能

便座・便ふた着脱	●便座・便ふたが工具なしで簡単にはずせます。 すみずみのお掃除も簡単です。
本体ワンタッチ着脱	●本体がワンタッチではずせます。 便器とのすきまもお掃除できます。
セルフクリーニング	●おしり・ビデ洗浄の前後に、ノズルを自動的にしっかり洗浄する機能です。 （温水ランプの点滅でクリーニング中をお知らせします。）
ノズルそうじスイッチ	●スイッチを押すだけでノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。

節電機能

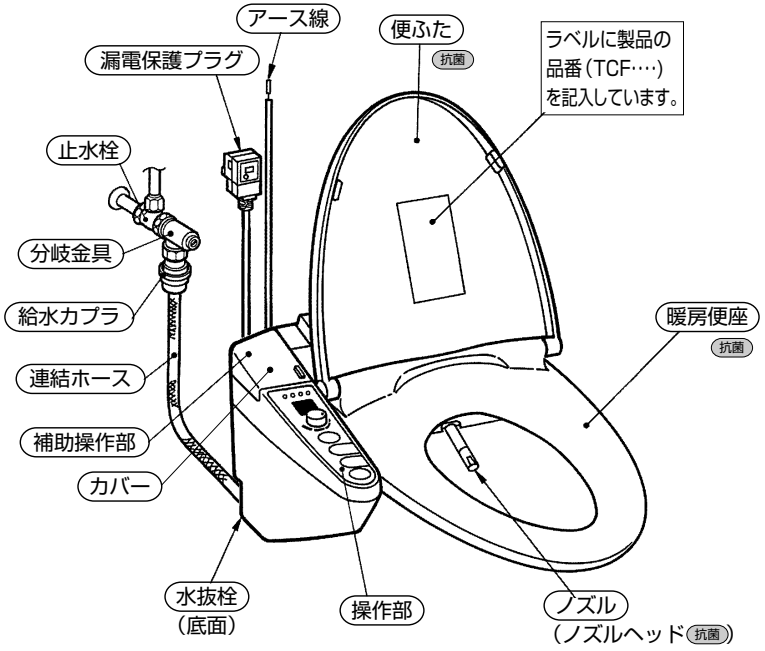
節電スイッチ	●スイッチひとつで電気代が節約できます。
運転入/切スイッチ	●漏電保護プラグを差し込んだままでも、洗浄や暖房便座などの運転を入/切でき、こまめな節電ができます。

抗　菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、操作部（つまみ、表面シート）
抗菌剤の種類	無機系（銀）
抗菌性能持続性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
安全性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
禁止事項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

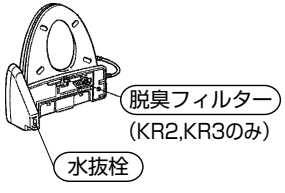
※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

各部のなまえ

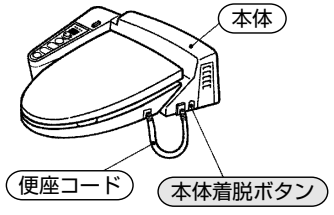


本体背面部

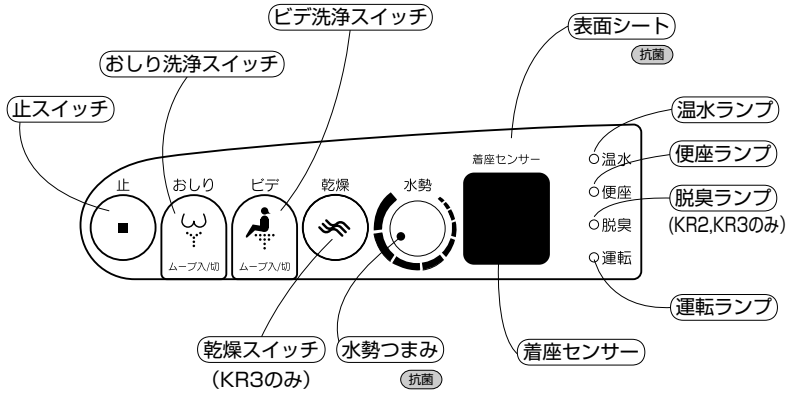
本体裏面部



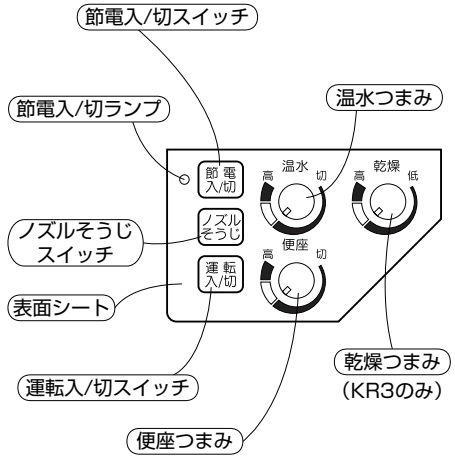
本体側面部



操　作　部



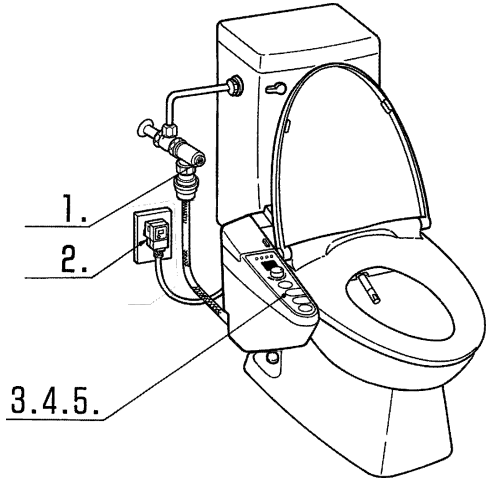
補助操作部



お使いになる前に

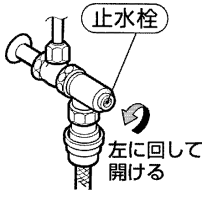
お使いになる前の確認

●お使いになる前に、次の事項を確認してください。



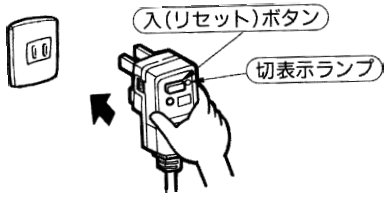
1. 止水栓が開いているか

閉まっている場合は⊖ドライバーで左に回して開けてください。



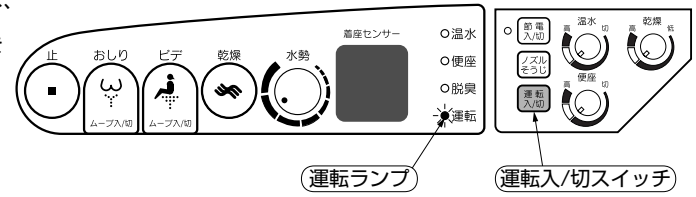
2. 漏電保護プラグがコンセントに差し込まれているか

切表示ランプが点灯しているときは本体には通電されていません。
入（リセット）ボタンを押してください。



3. 運転ランプが点灯しているか

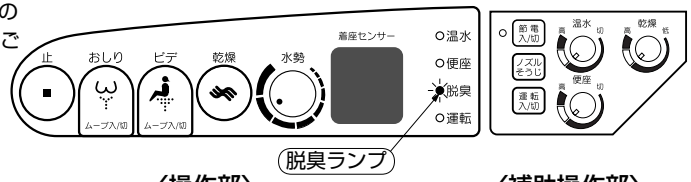
点灯していない場合は、補助操作部の 運転入/切 を押してください。



〈操作部〉 〈補助操作部〉

4. 脱臭ランプが点灯するか（KR2・KR3のみ）

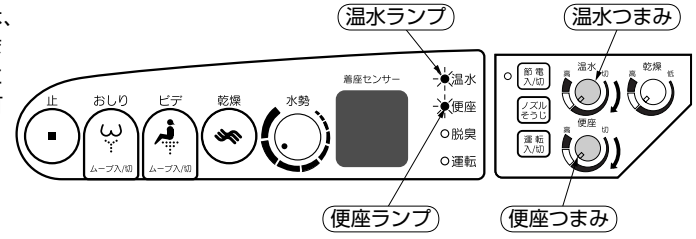
便座に座ると約2秒後に点灯します。点灯しない場合は ☞12ページの脱臭機能の使いかたをご参照ください。



〈操作部〉 〈補助操作部〉

5. 温水・便座ランプが点灯しているか

点灯していない場合は、補助操作部の温水つまみ、便座つまみを右に回して、ランプが点灯することを確認してください。



〈操作部〉 〈補助操作部〉

※温水タンクの水があたたまったときに、ノズルの左側から水がでてくることがあります。
これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。

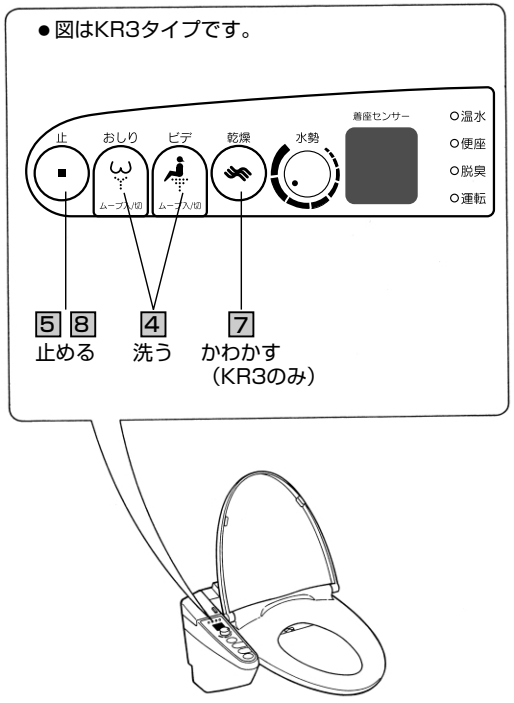
便座・便ふたカバーをお取付けになるときは、同梱の通信販売カタログ（快適宅配便）にてTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取付けができない場合や便座が立たなかったり、誤動作の原因になることがあります。

■商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ
0120-03-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/

■商品のご購入はTOTOパーツセンターへ
0120-8282-55
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

使いかた

● 図はKR3タイプです。



1 便ふたを開ける

2 座る …… 着座センサーがはたらきます。（脱臭がはじまります。（KR2,KR3のみ）洗浄ができるようになります。）

3 用をたす

4 洗う

①お湯を出し洗います。

おしり洗浄

ビデ洗浄

②水勢を適度な位置にあわせます。

強 水勢 弱

快適洗浄

ムーブ洗浄のしかた

洗浄中にもう一度 又は を押すとムーブ洗浄になります。

（さらにもう一度 又は を押すとムーブ洗浄が止まります。）

5 止める

6 ペーパーでふく

7 かわかす

①温風をあて、さらりとさせます。（KR3のみ）

使っていて
故障かな!?と思ったら
☞ 25~27ページをご覧ください。

8 止める

9 立ち上がる ……脱臭が1分後に止まります。（KR2,KR3のみ）

10 水を流す

11 便ふたを閉める

アドバイス

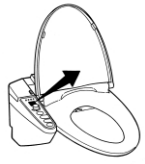
● 便座には深く腰掛けましょう！
洗浄位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

ちょっと一言

着座センサーについて……

着座センサーは人が座ったことを感知するものです。
着座を感知すると洗浄・脱臭が使えるようになります。
着座センサーからは右の図のように光が出ています。この光の方向線上に人体がくると感知します。
次のような場合、着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

- 極端な前かがみ姿勢
- 便ふたにもたれるような姿勢
  ➡姿勢をかえてみてください。
- 着座センサーが衣服でおおわれていたり、ゴミや水滴がついている場合
  ➡着座センサーをおおっているものを取り除いてください。
- 光を反射しにくい布地によって洗浄・脱臭が動かなくなったり、途中で止まる場合
  ➡右の図のように衣服を少し持ち上げ、肌を感知するようにしてお使いください。



アドバイス

● 便ふたをこまめに閉めることによって消費電力を下げ、電気代を節約することができます。

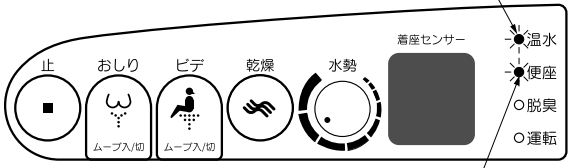
温度調節のしかた

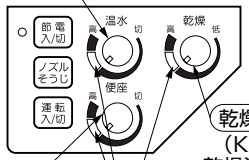
●温水・便座・乾燥の温度は補助操作部のつまみで調節できます。

〈操作部〉　〈補助操作部〉

●温水つまみを右に回すと点灯します。（温水ランプ）

（温水つまみ）
●温水温度が調節できます。





●便座つまみを右に回すと点灯します。（便座ランプ）

（乾燥つまみ）（KR3のみ）
●乾燥温度が調節できます。

（便座つまみ）
●便座温度が調節できます。

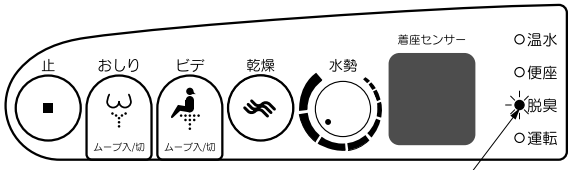
快適範囲（ピンク部）

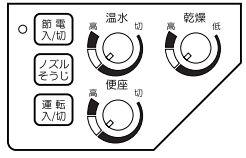
アドバイス

はじめてお使いになる方はピンク部の 快適範囲 でおためしください。

脱臭機能の使いかた（KR2,KR3のみ）

〈操作部〉　〈補助操作部〉





（脱臭ランプ）

使いかた

●便座に座ると脱臭を始めます。
（脱臭ランプが点灯します。）

●便座から立ち上がると1分後に止まります。
（脱臭ランプが消灯します。）

※30分間便座に座っていると脱臭は自動的に止まります。

脱臭機能　入/切のしかた

1 止 を5秒間押してください。→表示ランプが全て点滅します。

2 運転入/切 を押してください。→脱臭ランプが、点滅すれば「入」、消灯すれば「切」状態です。

※ 運転入/切 を押すたびに「入」「切」状態が切り替わります。

3 切り替えが終わったら、もう一度 止 を押してください。

節電のしかた

節電運転とは……節電入/切スイッチを押したときから6時間、温水ヒータと便座ヒータを切って節電します。
（節電運転はヒータ切からはじまります。）
翌日からも自動的に毎日同じ時刻にヒータを切って節電します。

ちょっと一言

工場出荷時に節電時間は6時間に設定されていますが、お好みにより、節電時間を変更することができます。
※詳しくは 14ページをご覧ください。

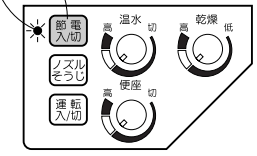
●節電運転をはじめるときは……

節電運転を開始したい時刻に補助操作部の 節電入/切 を押してください。

（節電入/切ランプが点灯し、ヒータが切れます。）

下の たとえば を参照してください。

（節電入/切スイッチ）
（節電入/切ランプ）
〈補助操作部〉



●節電運転をやめるときは……

もう一度 節電入/切 を押してください。

（節電入/切ランプが消灯しヒータは常時入りになります。）

ちょっと一言

停電などで通電が途切れると、節電入/切ランプが点滅して、節電運転が解除されたことをお知らせします。
もう一度、節電入/切スイッチを押して通常運転に戻してください。

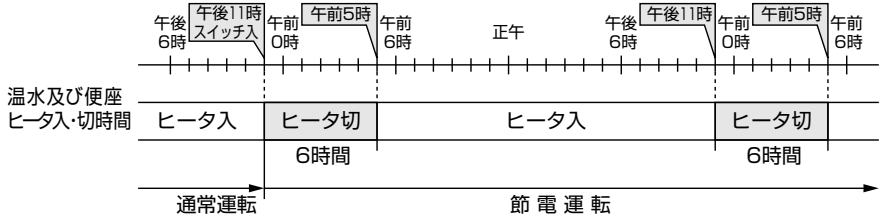
●節電中でも使えます。

●節電運転によってヒータが切れているときも、着座すればそのときだけ一時的にヒータが入ります。
ただし、あたたまるまでに右の時間がかかります。

	あたたまるまでの時間
温 水	約5分
便 座	約15分

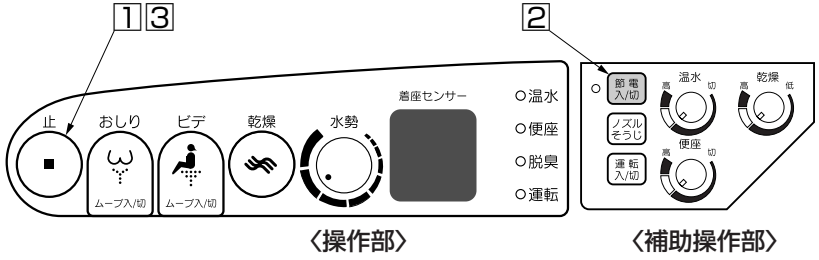
たとえば

午後11時に 節電入/切 を押すと、6時間後の翌朝の午前5時までヒータを切って節電します。翌日からも自動的に毎日午後11時～午前5時までヒータを切って節電します。



節電時間の変更のしかた

節電時間はお好みにより3・6・9時間の中から選べます。

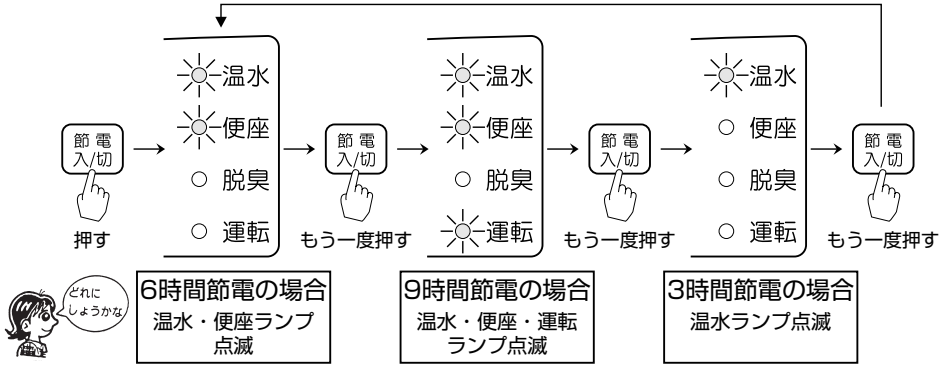


〈操作部〉　〈補助操作部〉

1 止 を5秒間押してください。→ランプがすべて点滅します。

2 節電入/切 を押してください。→押すたびにランプの点滅が下図のように切り替わります。

お好みの時間になるまで、節電入/切 をくり返し押してください。



3 もう一度 止 を押します。

これで変更が完了しました。

ちょっと一言

2の操作中に1分間何もスイッチを押さなければそのときの節電時間に変更したものと見なし設定が完了します。

●次のことをお守りください。

●直射日光があたらないようにしてください。（変色や暖房便座の温度ムラが生じることがあります。）	●座ったままうしろの便ふたに寄りかからないでください。（傷ついたり、割れたりすることがあります。）
●ラジオなどを近づけると雑音が入ることがあります。ウォシュレットから離して使ってください。	●男子小便時には、ノズルに小便がかからないよう注意してください。（故障の原因になります。）
●洗浄中に停電したときはノズルは押し込まずそのままにしておいてください。ノズルは再通電されると自動的に収納されます。（無理に押し込むと故障の原因になります。）※再通電時に異音がしますが故障ではありません。	●長期間使用しないときは、止水栓を閉めウォシュレットの水抜きをして、漏電保護プラグを抜いておいてください。（閉める　抜く）（水抜き要領は24ページをご覧ください。）
●雷が発生しているときは、漏電保護プラグを抜いてください。（故障の原因になります。）（抜く）	●操作部の着座センサーをおおわないでください。（着座センサーが正常に動作しない原因になります。）
●凍結のおそれがある場合は暖房するなどしてトイレ内の温度が氷点下にならないようにしてください。（機器が破損し漏水の原因となります。）	●直流電源や200V電源で使わないでください。（故障の原因になります。）（NO! 直流又は200V）

日常のお手入れ

本体・便座・便ふたのお手入れ

ウォシュレットの大部分はプラスチックでできています。
プラスチックの割れやキズ防止のため次のように掃除してください。

- 水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。
- 汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤（中性）や、ウォシュレットクリーナーを含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼって丁寧にふき取ってください。

➡ウォシュレットクリーナーのお求めは ☞21ページをご覧ください。

- 陶器部分の掃除に使った洗剤がうっかりウォシュレットに付いてしまったときも水でぬらした布で丁寧にふき取ってください。
- 電気製品なので内部に水が入らないよう十分にしぼってふき掃除してください。
- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）

⚠ 警告

（プラグ抜き励行）

お手入れの前に漏電保護プラグを抜いてください。
（感電のおそれがあります。）

禁止

ウォシュレットや漏電保護プラグに水や洗剤をかけないでください。
（火災や感電のおそれがあります。）

⚠ 注意

禁止

適量にうすめた台所用洗剤（中性）や、ウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン・シンナー、及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用はプラスチックを傷めますのでやめてください。
（割れてけがをするおそれがあります。）

禁止

連結ホース

連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
（漏水するおそれがあります。）

念入りなお手入れ

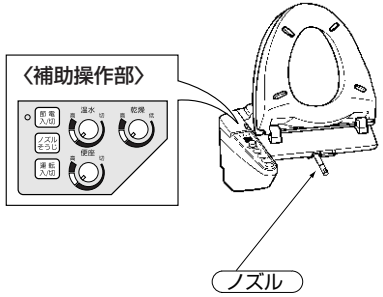
ノズルのお手入れ

● ノズルがお湯を出さずに伸出するのでお掃除がラクにできます。

1. ノズルを出す

便座・便ふたを開け、補助操作部の ノズルそうじ を押します。（ノズルが出ます。）

※ ノズルそうじ を押してから5分たつと自動的にノズルが収納します。

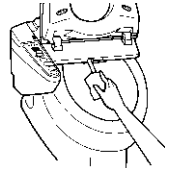


2. 掃除をする

水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。

※汚れがひどいときは適量にうすめた台所用洗剤(中性)やウォシュレットクリーナー（☞21ページ）を含ませた布でふき取った後、水ぶきをしてください。

※ノズルの先端を無理に引っ張ったり、回したりしないでください。



3. ノズルを収納する

再び ノズルそうじ を押します。
（ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。）

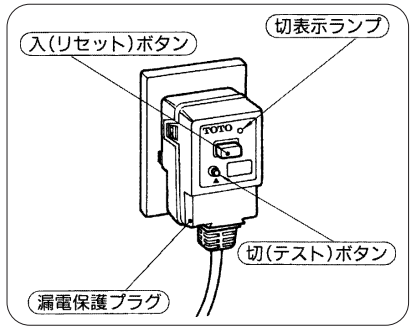
漏電保護プラグの点検

- 漏電保護プラグは、月に1回程度、正常に作動することを確認してください。
切（テスト）ボタンを押すと切表示ランプが点灯し、入（リセット）ボタンを押すと、切表示ランプが消灯する動作が正常です。

※切表示ランプが点灯している状態では通電されませんので、テスト後は必ず入（リセット）ボタンを押してください。

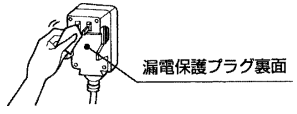
※落下させてしまった場合などに衝撃で切表示ランプが点灯し、動かなくなる場合があります。
入（リセット）ボタンを押してください。

※入（リセット）ボタンを押したあとも切表示ランプが点灯しているときは修理が必要です。



⚠ 警告

漏電保護プラグのほこりなどは、漏電保護プラグを抜き、月に1回程度乾いた布でとりのぞいてください。
（湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。）



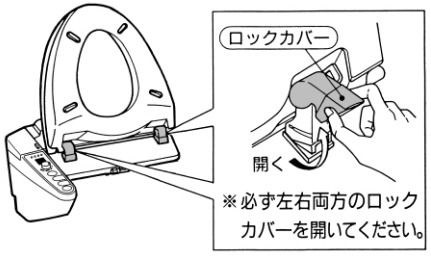
念入りなお手入れ（つづき）

本体・便座・便ふたのお手入れ

● 便座・便ふたが工具なしで簡単に取りはずせますので本体のすみずみまで掃除できます。

1. 便座・便ふたを取りはずす

①便座・便ふたをあけ、左右2ヵ所のロックカバーを手前に開きます。



※必ず左右両方のロックカバーを開いてください。

②便座・便ふたを両手でもち、真上に引き上げてください。

※斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。

●便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、本体を取りはずさないでください。
（床に落とし、傷つくことがあります。）

※便座コードははずせません。無理に引っ張らないでください。

※取りはずした便座・便ふたは、傷がつかない場所においてください。

ちょっと一言（便座から便ふたをはずすことができます。）

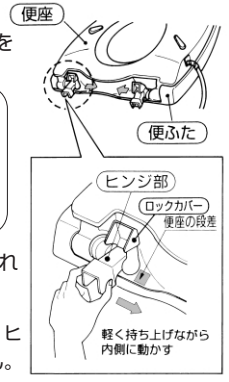
さらに念入りにお掃除する際には、便座・便ふたを本体から取りはずした後、便座から便ふたを取りはずすことができます。

〈便ふたの取りはずしかた〉

①左右2ヶ所のヒンジ部を内側に動かします。
（便座の段差をのりこえるようにヒンジ部を軽く持ち上げながら内側に動かしてください。）

②便座から便ふたがはずれます。

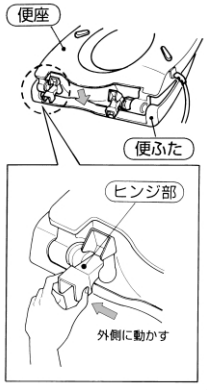
※便座とロックカバー、ヒンジ部ははずれません。



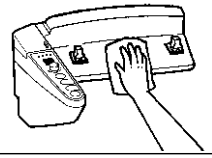
〈組立かた〉

①便ふたの上に、便座を合わせます。

②左右のヒンジ部を外側に動かして、便座と便ふたを組み立てます。



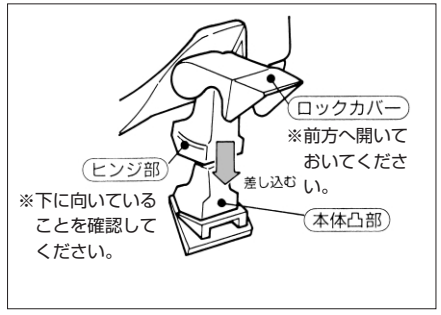
2. 掃除する

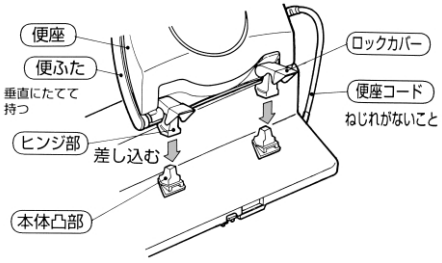


水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤（中性）や、ウォシュレットクリーナー（☞21ページ）を含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔かい布を十分にしぼってふき取ってください。

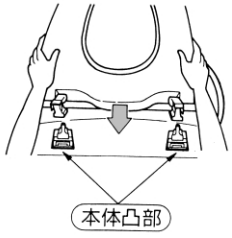
3. 取り付ける

①便座、便ふたを垂直にたてて持ち、左右2ヵ所のヒンジ部が下に向いていることを確認してください。（下に向いていない場合は、手で動かしてください。）



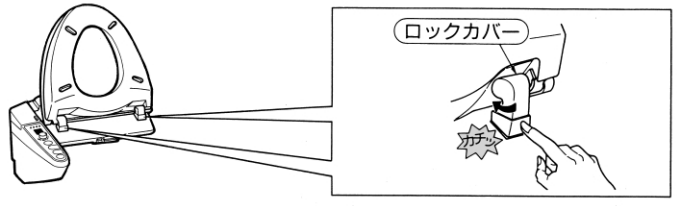


②便座、便ふたのヒンジ部を本体の凸部に合わせて差し込みます。



※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードのねじれがないことを確認してください。
（便座と便器の間に便座コードが挟まる原因になります。）

③左右のロックカバーを「カチッ」と音がするまで閉じます。
（ロックカバーを確実に閉じていない場合、便座がはずれるおそれがあります。）

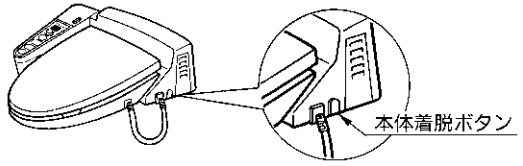


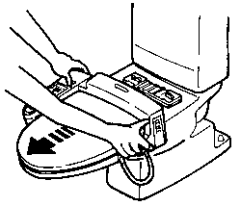
本体と便器のすき間のお手入れ

● 本体を取りはずすと便器の上面や本体の裏側も掃除できます。

1. 本体を取りはずす

●本体着脱ボタンを押したまま、本体を手前に引っ張ります。

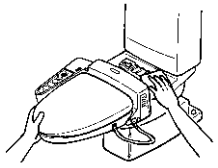


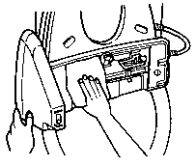


2. 掃除をする

その1　本体裏側のお手入れ

●水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふいてください。



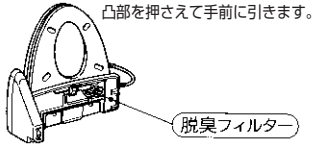


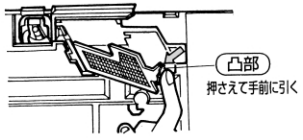
アドバイス

●汚れがひどいときは、適量にうすめた台所用洗剤（中性）やウォシュレットクリーナー（☞21ページ）を含ませた布でふき掃除した後、水でぬらした柔らかい布を十分にしぼってふき取ってください。

その2　脱臭フィルターのお手入れ（月に1度が目安です。）

①脱臭フィルターをはずします。

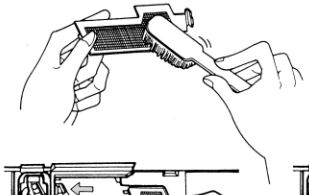




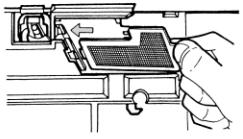
アドバイス

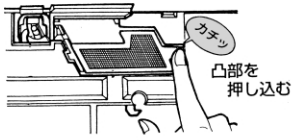
脱臭フィルターの掃除に洗剤は使用しないでください。脱臭フィルターをぬらした場合には、十分水気を取ってください。

②歯ブラシなどでほこりをおとします。



③掃除が終わったら「カチッ」と音がするまで押し込みます。

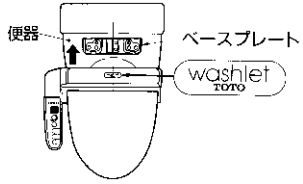




3. 本体を取りつける

●（washlet TOTO）ラベルとベースプレートの中央をあわせ、便器面に本体をすべらせるように「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※このとき本体着脱ボタンは押さないでください。
（本体が固定できません）



⚠ 警告

●電気製品です。本体に水や洗剤をかけないでください。
（火災や感電のおそれがあります。）

⚠ 注意

●本体を裏向きにしないでください。
便器内に落としたり、傷ついたりすることがあります。

●適量にうすめた台所用洗剤（中性）やウォシュレットクリーナー以外の市販トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめてください。
（割れてけがをするおそれがあります。）

ウォシュレットクリーナーのお求め方法

汚れをすっきり落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。

●ウォシュレットお取付工事店、販売店又は当社ショールームにてご購入いただくことができます。

●また、フリーダイヤルでのご購入もできます。詳しくは下記をご覧ください。

※TOTO製便座以外には使用しないでください。

TOTOパーツセンター 0120−8282−55 までお電話ください。

【受付時間：9：00〜18：00（平日）、10：00〜18：00（土・日・祝日…夏期休暇・年末年始を除く）】

商品品番：YTCF1　希望小売価格：¥1,000（税込¥1,050）
送料：¥　500（税込¥　525）
容量：185mℓ

※送料は1回のご購入金額が¥10,000(税込¥10,500)未満の場合¥500(税込¥525)、¥10,000(税込¥10,500)以上の場合は無料とさせていただきます。

● 商品は、ご注文から2〜3日以内に、宅配便でご自宅にお届けいたします。

● 代金（商品代＋送料＋消費税相当額）は商品をお届けした宅配業者にお支払いください。

● お客様の取扱いミスなどで破損した商品や、一度でもご使用になった商品の返品・交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

● 仕様、価格は改定する場合がございますのでご了承ください。

給水フィルターのお手入れ

給水フィルターのお手入れ

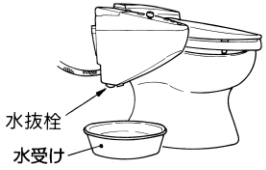
● 給水フィルターが詰まると、水勢が弱くなりますのでお手入れをしてください。

1. 止水栓を閉める

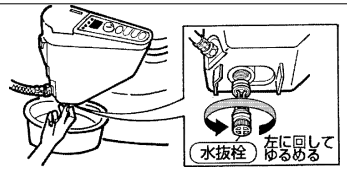
止水栓を⊖ドライバーで右に回して閉めます。

2. 水抜栓をはずす

①水抜栓の下に水受けを置きます。
※水受けは2ℓ程度入るものを用意してください。



②水抜栓を手で左に回してゆるめた後、引き抜きます。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
（破損の原因になります。）

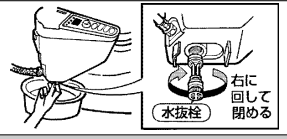


3. 掃除をする

歯ブラシなどで掃除します。

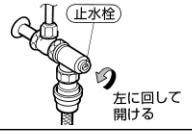
4. 水抜栓を取りつける

水抜栓を押し込んだ後、手で右に回して
本体側に確実に締めつけます。



5. 止水栓を開ける

止水栓を⊖ドライバーで左に回して開けます。
※水抜栓から水漏れがないか確認してください。



凍結による破損の予防

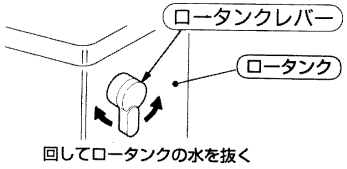
- 製品が凍結すると機器が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
  凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- なお、暖房ができない場合は、次の要領で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1. ロータンクの水を抜く

①止水栓を⊖ドライバーで右に回して閉めます。

②ロータンクレバーを回し、ロータンクの水を抜いてください。



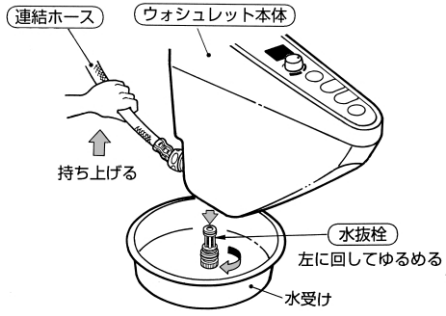
2. 配管の水を抜く

①水抜栓の下に水受けをおきます。
※水受けは2ℓ程度入るものを用意してください。

②水抜栓を手で左に回してゆるめた後、引き抜いて水を抜いてください。
※ペンチなどの工具は使わないでください。
（破損の原因になります。）

③連結ホースを持ち上げてホース内の水を抜きます。

④水抜栓を手で右に回してウォシュレット本体側に確実にあたるまで締めつけます。



3. 便座つまみ・温水つまみを「入」にする

ウォシュレット内を保温するため、次の状態にしておいてください。

1. 漏電保護プラグは差し込んだままにする。
2. 運転入/切スイッチ・便座つまみ・温水つまみを「入」の状態にする。
   （運転ランプ・便座ランプ・温水ランプが点灯します。）

凍結による破損の予防（つづき）

長期間使用しない場合

1. ロータンクの水を抜く

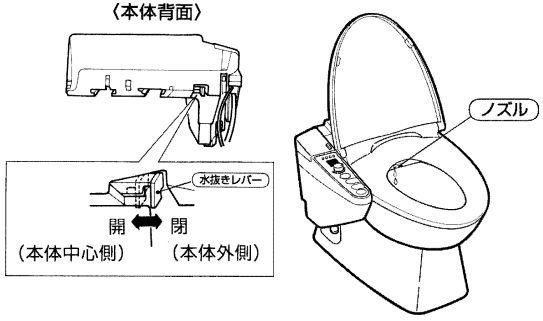
23ページの手順「1. ロータンクの水を抜く」をご覧ください。

2. 配管の水を抜く

23ページの手順「2. 配管の水を抜く」をご覧ください。

3. ウォシュレット内の水を抜く

①本体背面の水抜きレバーを「開」位置にします。
ウォシュレット内の水がノズルの左側から便器内に排水されます。
※約２分でウォシュレット内の水は抜けます。
※水抜きレバーの操作はウォシュレットを便器に取り付けた状態で行ってください。
②水抜きが終ったら水抜きレバーを「閉」位置にもどします。



4. 漏電保護プラグを抜く

漏電保護プラグを抜いてください。また、便器の溜水には不凍液をいれてください。

水抜き後再通水するには

①止水栓を⊖ドライバーで左に回して開けます。

②着座センサーを白紙でおおい、
ムーブ/洗浄 又は ムーブ/洗浄 を押してノズルから吐水させます。
（吐水は手のひらで受けてください。）

※温水タンクが満水になりノズルから吐水するまで1分程度かかります。
※残水が凍結して水が出ないときは……
連結ホース及び止水栓内の残水が凍結していたらトイレ内をあたため、お湯に浸した布で連結ホース及び止水栓をあたためてください。

故障かな ?! と思ったら

⚠ 警告

●絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
（火災や感電のおそれがあります。）

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

全機能

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
全く動かない	停電していませんか。	復帰するまで待ってください。
	漏電保護プラグがコンセントからはずれていませんか。	漏電保護プラグをコンセントに差し込んでください。 ☞8ページ
	漏電保護プラグの切表示ランプが点灯していませんか。	入(リセット)ボタンを押してください。 ☞8, 17ページ
	運転ランプが消灯していませんか。	運転スイッチを押してください。 ☞9ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
洗浄水が出ない	断水していませんか。	止スイッチ ⊙ を押し、断水が解除するまで待ってください。
	止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を開いてください。 ☞8ページ
	水抜きレバーが「開」位置になっていませんか。	水抜きレバーを「閉」位置にしてください。 ☞6, 24ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの説明をご覧ください。 ☞11ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	水勢つまみを「強」の方へ回してください。 ☞11ページ
	給水フィルターが詰まっていませんか。	給水フィルターを掃除してください。☞22ページ
洗浄水が途中で止まった	ムーブ/洗浄 又は ムーブ/洗浄 を押してから、5分後に自動的に止まります。	再度 ムーブ/洗浄 又は ムーブ/洗浄 を押してください。
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの説明をご覧ください。☞11ページ

故障かな ?! と思ったら（つづき）

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
洗浄水が冷たい	温水つまみが「切」になっていませんか。（「切」になっていると温水ランプが消灯しています。）	温水つまみで温度を調節してください。 ☞7, 9, 12ページ
	長時間連続洗浄していませんか。	止スイッチ ⊙ を押し5分待ってください。
	節電運転中ではありませんか	節電運転の説明をご覧ください。 ☞13ページ

温　風　乾　燥　（KR3のみ）

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
温風温度が低い	乾燥つまみが「低」になっていませんか。	乾燥つまみで温度を調節してください。 ☞7, 12ページ
温風乾燥が途中で止まった	乾燥スイッチ を押してから10分後に自動的に止まります。	再度乾燥スイッチ を押してください。
温風乾燥が途中で立上がっても止まらない	温風乾燥は着座センサーと連動していません。	止スイッチ ⊙ を押して止めてください。

暖　房　便　座

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
便座が温かくならない	便座つまみが「切」になっていませんか。（「切」になっていると便座ランプが消灯しています。）	便座つまみで温度を調節してください。 ☞7, 9, 12ページ
便座が冷たい	節電運転中ではありませんか。	節電運転の説明をご覧ください。 ☞13ページ

ソフト閉止

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	
便座・便ふたカバーをつけると便座・便ふたが立たなくなった	便器とロータンクのサイズにより便座・便ふたカバーをつけると立たなくなることがあります。	本体を外し、ベースプレートを少し前に設置し直してください。

脱　臭　（KR2・KR3のみ）

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
脱臭が作動しない	脱臭機能が「切」になっていませんか。（「切」のときは便座に座っても脱臭ランプが点灯しません。）	脱臭機能を「入」にしてください。☞12ページ
	着座センサーがはたらいていますか。	着座センサーの説明をご覧ください。☞11ページ
脱臭が途中で作動しなくなった	30分以上座っていると自動的に止まります。	座りなおすと作動します。 ☞12ページ
あまりにおいがとれないときがある	においの感じ方は人によって異なります。また、体調や環境条件によっても異なります。	脱臭機能を入・切して効果を確認してください。
	脱臭フィルターが詰まっていませんか。	脱臭フィルターを掃除してください。☞20ページ
脱臭が勝手に作動した	男子小便時、手洗い付ロータンクでの手洗い時、掃除時、便座・便ふたを開閉したとき、着座センサーが感知して作動することがあります。故障ではありません。	

着座センサー

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
便座に座っていないのにスイッチを押すとおしり（ビデ）洗浄や脱臭が作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。
	着座センサーにゴミや水滴がついていませんか。	ゴミや水滴を取り除いてください。
便座に座っているのにおしり（ビデ）洗浄や脱臭が作動しない	座り方・服の色・布地によって着座センサーが感知しにくいことがあります。	座り方をかえたり、衣服を少し持ち上げ肌を感知するようにしてお使いください。
	衣服・ゴミ・水滴で着座センサーがおおわれていませんか。	衣服・ゴミ・水滴を取り除いてください。

そ　の　他

現　象	原　因（理由）	処　置（対応）
節電運転が勝手に止まった	節電入／切ランプが点滅していませんか。停電などで通電が途切れると設定が解除されます。	節電運転を入にしてください。 ☞13ページ
ウォシュレット本体が上下左右にガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトが緩んでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。
	本体ワンタッチ着脱を行うために設けたスライド部のすき間分、若干のガタつきが発生します。故障ではありません。	

※上記の処置でもなおらないときは、お求めの販売店又は東陶メンテナンス㈱ 0120-1010-05 に修理を依頼してください。その際は、漏電保護プラグを必ず抜いておいてください。

アフターサービス

保証書

- 必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日から1ヵ年です。

部品交換について

- 無料修理により交換された部品・製品は**東陶機器**㈱の所有となります。

補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
  なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度取扱説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの販売店または東陶メンテナンス㈱0120-1010-05に修理を依頼してください。
  保証書の記載内容により修理いたします。

（連絡していただきたい内容）
■ご住所・ご氏名・電話番号
■製品名
品番(TCF・・・・)……※便ふたの裏のラベルをご覧ください。
お買い上げ年月日…… ※保証書をご覧ください。
■訪問ご希望日

保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの販売店または東陶メンテナンス㈱0120-1010-05にまずご相談ください。
  修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ(有料)

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。
  （水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
  なお、点検は**東陶メンテナンス**㈱にご依頼ください。

＜お問い合わせ先＞
東陶メンテナンス(株)　**0120-1010-05**
受　付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区　8：00～20：00
上記以外の地区　9：00～20：00
訪問修理（年中無休）
営業時間：　9：00～18：00

- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

お引越しされるとき

- お引っ越しの際の取りはずしと取り付けはお求めの販売店又は東陶メンテナンス㈱0120-1010-05にご依頼ください。

仕様

項目			内容
定格電源			交流100V　50/60Hz
定格消費電力			576W (KR2,KR3)　573W (KR1)
1時間当たりの標準消費電力量※1			33Wh
電源コード長さ(同アース線長さ)			1.0m
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.4～1.1L/min（水圧0.2MPaのとき）調節可
		ビデ洗浄	約0.5～1.0L/min（水圧0.2MPaのとき）調節可
	吐水温度		温度調節範囲　約30～40℃
	ヒータ容量		500W
	タンク容量※2		0.89L
	安全装置		温度ヒューズ、温度過昇防止器 空焚き防止フロートスイッチ
	逆流防止		バキュームブレーカー、逆止弁
温風乾燥装置(KR3のみ)	温風温度		約40～59℃
	風量		0.3m³/min
	ヒータ容量		350W
	安全装置		温度ヒューズ
暖房便座	表面温度		温度調節範囲　約30～40℃
	ヒータ容量		50W
	安全装置		温度ヒューズ
脱臭機能(KR2,KR3のみ)	方式		O_2脱臭
	風量		0.09m³/min
給水圧力			最低必要水圧：0.05MPa（流動時） 最高水圧　：0.75MPa
給水温度			0～35℃
周囲使用温度			0～40℃
製品寸法			幅 51.6cm、奥行 52.7cm、高さ 28.0cm
製品質量			5.8kg (KR3), 5.6kg (KR2), 5.4kg (KR1)

※1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族（男性2人、女性2人）で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均（室温15℃、水温15℃）で算出したものです。
タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。
※2 省エネ法に基づくお湯の量

MEMO